

消防庁部分抜粋版



# 総務省アクションプラン2013

—2013年度 総務省 重点施策—

平成24年9月  
総務省

# 総務省アクションプラン2013（構成）

## I 東日本大震災からの復興の着実な推進

東日本大震災からの復興に取り組む地域を財政や人材等の面から支え、各地域における着実な復興を推進します。

- 被災地域の復旧・復興に係る支援
- 地方の復旧・復興事業等の事業費及び財源の別枠での確実な確保
- 東日本大震災等を踏まえた消防防災体制の強化
- ICTを活用した創造的復興支援

## II 活力ある地域づくりを通じた新しい成長の実現

地域の多様な主体が多様な地域資源を生かして取り組む地域づくりを支え、全国各地のまちを元気にし、地域からの日本再生を目指します。

- 地域の自主性・自立性を高める地域主権改革の推進
- 社会保障・税一体改革の着実な推進
- 地域の経済循環の創造を軸とした自立的な地域活性化への取組

## III 日本再生に向けたICT総合戦略(Active Japan<sup>ICT</sup>戦略)の推進

我が国の成長基盤であるICTの徹底的利活用等を通じ、新市場・新産業を創出するとともに、世代や地域にかかわらず誰もが安心・安全な環境の下で積極的に参画できる社会を実現します。

- 新たな街づくりや環境・医療・教育分野等におけるICT利活用の推進
- ビッグデータ・オープンデータによる新たな市場の創出
- 次世代の強固な情報通信基盤の構築
- 安心・安全に利用できるサイバー空間の実現
- スマートテレビ等新たなコンテンツ・サービスの創出
- ICT分野における国際競争力の強化

## IV 国民本位の電子行政の実現とマイナンバー制度の導入

ICTを活用して、行政サービスを便利で使いやすいものにします。

- 電子政府の推進
- 電子自治体の推進
- マイナンバーの付番と情報提供ネットワークシステムの運用に向けた着実な準備
- マイナンバー制度の活用促進

## V 国民の命を守る消防防災行政の推進

消防団装備の強化や消防車両等の充実により、国民生活の安心・安全と国民の命を守ります。

- 通信基盤の整備や消防団の充実等による地域の消防防災体制の強化
- 緊急消防援助隊の充実と即応体制の強化
- 火災予防対策等の推進、救急救命体制の強化

## VI 行革推進による効率的かつ質の高い行政の実現

効率的で質の高い、国民に信頼される行政の実現を図ります。

- 質の高い行政サービス提供のための人事行政の展開
- 国家公務員の総人件費削減
- 行政の透明化・国民の権利利益の救済の強化
- 行政評価機能の発揮による聖域なき行政運営の見直し
- 公的統計の体系的な整備・提供

## VII 郵政民営化の確実な推進

全国あまねくある郵便局を通じて、国民生活に必要な不可欠なユニバーサルサービスが円滑かつ安定的に提供されることを維持します。

- 郵政民営化の確実な推進

## VIII 国民生活の安定・充実

恩給支給や公的年金の適切な運営の確保により、暮らしの安心を支えます。

- 国民生活の安定・充実

## 3. 東日本大震災等を踏まえた消防防災体制の強化

### ■ 災害情報の住民への迅速かつ確実な伝達

- ・ 災害情報を迅速かつ確実に住民へ伝えるため、Jアラートの自動起動機等の整備による災害情報伝達手段の多重化・多様化を推進

【予算】 Jアラートの自動起動機等の整備による災害情報伝達手段の多重化・多様化 **一部重点要求** 新規 23億円

### ■ 消防救急無線のデジタル化の推進

- ・ 消防、救急活動時における情報伝達体制を強化するため、消防救急無線のデジタル化を推進

【予算】 緊急消防援助隊設備整備費補助金(消防救急デジタル無線分)

**一部重点要求** 20億円 (24年度 20億円)

※「イノベーションを創出する情報通信技術の利活用推進・強固な基盤整備」(P17)においても、更なる電波の有効利用促進の観点から、周波数の再編に資する防災用等のデジタル無線システムの整備を支援



(提供:前橋市消防局)

### ■ 消防団の充実強化・安全対策の推進

- ・ 多様な活動を行い若者にとっても魅力ある消防団づくりを目指し、地域の総合的な防災力の強化を推進

【予算】 消防団を核とした地域総合防災力強化事業(資機材等の整備・訓練)  
～若者にとっても魅力ある消防団を目指して～ 新規 21億円



(提供:大船渡市)

## ■ 緊急消防援助隊の即応体制の強化

- ・被災地への確実かつ迅速な部隊投入や長期に及ぶ消防応援活動を可能とする車両や資機材等の整備

【予算】 緊急消防援助隊の即応体制の整備 新規 5億円

- ・巨大津波や甚大な風水害においても効果的な救助活動が実施できる特殊車両や資機材等の整備

【予算】 緊急消防援助隊津波・大規模風水害対策車両の整備 新規 5億円



(提供:大津市消防局)

## ■ 被災地における消防活動や消防防災施設の復旧への支援

- ・東日本大震災により被害を受けた消防庁舎、無線施設、消防車等の消防防災施設・設備について早期復旧を支援

【予算】 消防防災施設・設備災害復旧費補助金 20億円(24年度 143億円)

- ・避難指示区域における大規模林野火災等の災害に対応するための消防活動や広域応援活動の支援

【予算】 原子力災害避難指示区域消防活動費交付金 新規 0.5億円



(提供:横浜市消防局)



消防団装備の強化や消防車両等の充実により、国民生活の安心・安全と国民の命を守ります。

## 1. 通信基盤の整備や消防団の充実等による地域の消防防災体制の強化

### 災害に強い消防防災通信基盤の整備(再掲)

【予算】Jアラートの自動起動機等の整備による災害情報伝達手段の多重化・多様化	一部重点要求	新規	23億円
緊急消防援助隊設備整備費補助金(消防救急デジタル無線分)	一部重点要求		20億円 (24年度 20億円)

※「イノベーションを創出する情報通信技術の利活用推進・強固な基盤整備」(P17)においても、更なる電波の有効利用促進の観点から、周波数の再編に資する防災用等のデジタル無線システムの整備を支援

### 消防団や自主防災組織等の充実強化・災害対応力の向上(一部再掲)

- 「共助」を担う主体である消防団や自主防災組織等の充実強化や活動時の安全対策を推進するとともに地方公共団体の災害対応力の向上を支援

【予算】消防団を核とした地域総合防災力強化事業(資機材等の整備・訓練)			
～若者にとっても魅力ある消防団を目指して～	新規	21億円	
消防団・自主防災組織等の充実強化		2億円(24年度 2億円)	
地方公共団体の災害対応力の向上	新規	0.5億円	



(提供:東京消防庁)

### 消防の広域化のさらなる推進

- 地域の消防力を向上させるため、地域の特性や実情を踏まえつつ、広域化に取り組む地域を重点的に支援

## 2. 緊急消防援助隊の充実と即応体制の強化

### 緊急消防援助隊設備の充実強化

- 緊急消防援助隊の大規模災害への対応力を強化するため、緊急消防援助隊の消防車両や消防庁ヘリコプター等を整備

【予算】 緊急消防援助隊設備整備費補助金（車両分） 49億円（24年度 29億円）  
無償使用制度の活用による消防庁ヘリコプター等の整備 24億円（24年度 23億円）



（提供：大阪市消防局）

### 緊急消防援助隊の即応体制の強化（再掲）

【予算】 緊急消防援助隊の即応体制の整備 新規 5億円  
緊急消防援助隊津波・風水害対策車両の整備 新規 5億円



### 業務継続のためのバックアップ機能の確保

- 首都直下地震等により消防庁が被災した場合に備えた代替拠点の設備の整備や情報システムのバックアップの構築

【予算】 業務継続体制の確立 新規 2億円

## 3. 火災予防対策等の推進、救急救命体制の強化

### ■ 火災予防・危険物事故防止対策等の推進

- ・最近のホテル火災やコンビニート地域の爆発事故などを踏まえ、火災や危険物事故等に対する安全対策を推進するほか、地方公共団体の進める原子力災害対策を支援

【予算】 火災・危険物事故等に対する安全対策に関する調査・研究 2億円（24年度 2億円）  
ホテル・旅館等における安全安心の強化 新規 0.4億円  
原子力災害対策の推進等 0.2億円（24年度 0.2億円）



（提供：東京消防庁）

### ■ 救急救命体制の強化

- ・消防と医療の連携の推進、救急業務の在り方の研究・検討を実施し、救急救命体制を強化

【予算】 救急救命体制の整備・充実 0.8億円（24年度 0.8億円）  
ICTを活用した消防と医療の連携推進 新規 0.4億円



（提供：東京消防庁）